

鶏ひなふ化羽数(令和元年7月分)(概数)

(鶏ひなふ化羽数データ収集調査結果)

一般社団法人 日本種鶏孵卵協会
令和元年9月25日公表

1. 調査結果の概要

(1)この調査結果は、(一社)日本種鶏孵卵協会会員ふ化場及び種鶏導入調査協力ふ化場を対象に、平成22年1月分から調査票を配布して実施したもので、このうち7月分の回答のあった97ふ化場(レイヤー29、ブロイラー68)を集計したものです。

(2)令和元年7月分の全国(報告数値)の採卵用めすの出荷・え付け羽数は9,338千羽で、前年同月の9,390千羽に比べて0.6%減少した。

(参考)報告羽数を基に全国羽数を推計すると9,843千羽が見込まれる。

(3)令和元年7月分の全国(報告数値)のブロイラー用ひなの出荷・え付け羽数は60,344千羽で、前年同月の58,997千羽に比べて2.3%増加した。

(参考)報告羽数を基に全国羽数を推計すると61,150千羽が見込まれる。

(4)全国推定羽数について、別紙のとおり平成29年7月から令和元年7月の月別羽数推移を図表で表示した。

(5)この調査結果は概数であり、今後修正することがあります。

2. 令和元年7月分以降の取扱いについて

この調査は、令和元年8月以降も毎月調査票を配布し毎月の実績をとりまとめて公表します。

鶏ひなふ化羽数(令和元年7月分)(概数)

1 全国のふ化羽数及び出荷羽数

単位:千羽

区 分	採卵用めす	ブ ロ イ ラ ー 用					種 鶏	
		計	鑑 別		無鑑別	その他	採卵用	ブロイラー用
			めす	おす				
ふ化羽数		221	1,033
出荷羽数(注1)	9,383	60,344	4,678	4,596	50,676	394	93	439
〃 種鶏めす							84	386
平成30年6月	9,390	58,997	4,707	4,626	49,381	283	123	383
〃 種鶏めす							112	336
(対前年同月比%)	99.4	102.3	99.4	99.4	102.6	139.2	75.6	114.6
〃 種鶏めす							75.0	114.9
(参考)								
全国推定値(注2)	9,843	61,150

注1 ふ化羽数、出荷羽数は、報告のあった約100ふ化場の数値を集計したもので、全国合計値ではない。

注2 全国推定値は、出荷羽数に非調査ふ化場分を考慮した推定係数を乗じて求めた。

2 初生ひなの都道府県別え付け羽数

単位:千羽

都道府県	採卵用めす	ブロイラー用
計	9,338	60,344
北海道	359	3,059
青森	387	3,260
岩手	708	10,448
宮城	175	896
秋田	14	25
山形	3	290
福島	316	229
茨城	629	476
栃木	173	88
群馬	898	505
埼玉	375	-
千葉	380	735
東京	7	-
神奈川	21	0
新潟	459	494
富山	2	-
石川	31	-
福井	0	25
山梨	55	244
長野	43	242
岐阜	154	407
静岡	71	504

都道府県	採卵用めす	ブロイラー用
愛知	478	511
三重	328	161
滋賀	11	36
京都	9	278
大阪	0	-
兵庫	89	944
奈良	10	10
和歌山	3	207
鳥取	26	1,384
島根	26	180
岡山	884	1,595
広島	360	326
山口	97	523
徳島	68	1,109
香川	256	1,182
愛媛	174	371
高知	0	79
福岡	58	540
佐賀	1	1,248
長崎	72	1,317
熊本	274	1,491
大分	54	741
宮崎	252	12,171
鹿児島	435	11,696
沖縄	113	317

【統計表の見方】

- 統計表に用いた記号は、以下のとおり。
「-」:事実のないもの 「0」:単位に満たないもの 「…」:事実不詳などで表示を見合わせたもの
- ブロイラー用の「その他」とは、採卵用種のおす及び種鶏から肉用に仕向けられたもの。
- ふ化羽数の「…」は、出荷羽数と同数の報告値が含まれるので、表示を見合わせた。

問い合わせ先:一般社団法人 日本種鶏孵卵協会 電話:03-3297-5512 FAX:03-3297-5513

本統計調査結果は、一般社団法人 日本種鶏孵卵協会HPに掲載しています 【<http://www.syukeifuran.or.jp>】

別紙

図1 採卵用めすひな出荷羽数の推移(全国)

(万羽)

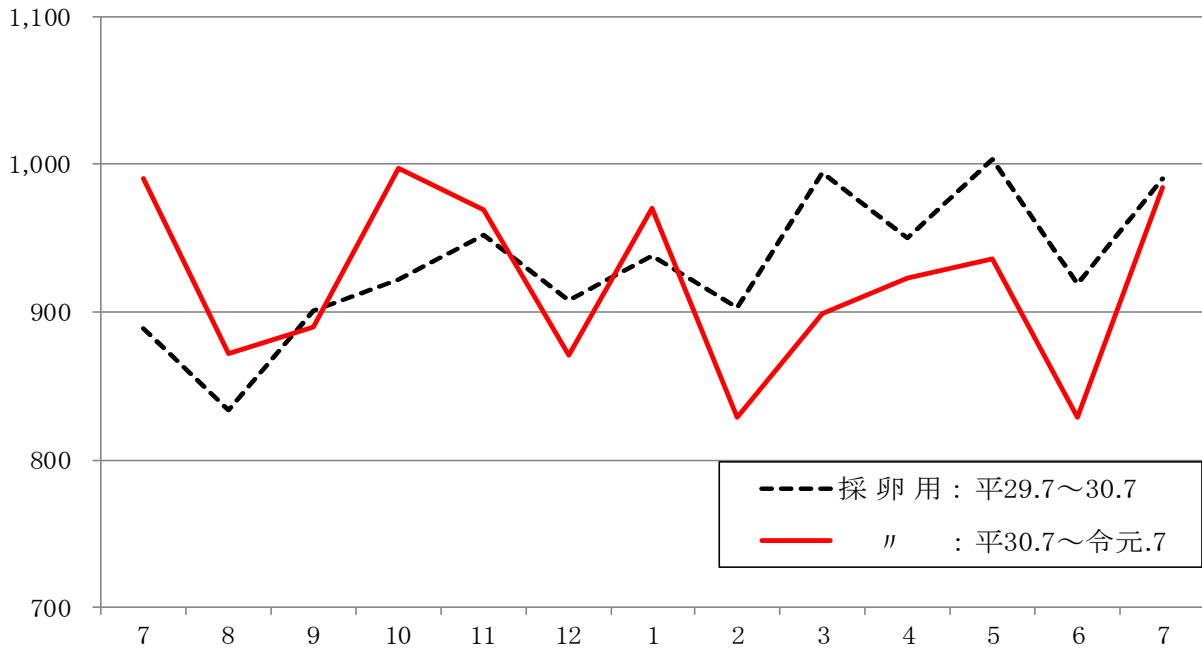


図2 ブロイラー用ひな出荷羽数の推移(全国)

(万羽)

